

第8回 通常総会議案書

2019年6月6日〔木〕

於：八 芳 園

公益社団法人 芝法人会

次 第

◎ 第8回 通常総会

16:00～17:15（1階ジュール）

- ◆ 会長挨拶
- ◆ 議長並びに議事録署名人の選出
 - 1 議長就任宣言
 - 2 総会成立の報告
 - 3 議事録署名人の選任
- ◆ 議 案
 - 第1号議案 平成30年度 事業報告及び収支決算報告〈案〉承認の件
平成30年度 事業及び会計監査報告
 - 第2号議案 理事・監事候補者の選任〈案〉承認の件
- ◆ 報告事項
 - 2019年度 事業計画及び収支予算報告の件
- ◆ 来賓祝辞

◎ 2019年度 第2回 理事会

17:20～17:30（1階ニュイ）

◎ 新任役員紹介・新任会長挨拶

17:40～17:50（1階ジュール）

◎ 感謝状贈呈式

17:50～18:05（1階ジュール）

- ◆ 感謝状の贈呈
- ◆ 退任理事 代表挨拶

◎ 平成30年度 公益事業協力者紹介 18:05～18:09（1階ジュール）

◎ 来 賓 紹 介

◎ 祝 電 披 露

◎ 懇 親 会

18:20～19:30（3階チャット）

- ◆ 来賓祝辞
- ◆ 乾 杯

～ 歓 談 ～

- ◆ 中 締

目 次

第8回 通常総会

● 議 案

第1号議案 平成30年度 事業報告及び収支決算報告〈案〉承認の件 1 頁～1 3 頁

第2号議案 理事・監事候補者の選任〈案〉承認の件 1 4 頁

○ 報告事項

2019年度 事業計画及び収支予算報告の件 1 5 頁～1 7 頁

平成30年度 事業報告及び収支決算報告<案>

☆ 会員の異動に関する事項

2018年4月 1日 会員数	3,345社 (前年度 3,337社)
新規加入 【増】	123社 (前年度 155社)
転出および退会 【減】	▲213社 (前年度 ▲147社)
増減	▲90社 (前年度 +8社)
2019年3月31日 会員数	3,255社 (前年度 3,345社)
※ 転出 (38社) の内、他会への紹介数	12社 (東法連 会員紹介制度)
※ 転入 (9社) の内、他会からの紹介数	8社 (東法連 会員紹介制度)
※ 2019年3月31日時点 正会員数	3,054社 特別会員201社 (名)
※ 2019年3月31日時点 青年部会員数	110名 女性部会数61名
※ 2019年3月31日時点 源泉部会員数	501社 調査部法人部会員数383社

☆ 会費収入額 76,537,250円

3,382社(件)

* 予算対比 99.2% 前年対比 98.7%

☆ 収支状況

- ① 経常収益計 112,163千円
* 予算対比 98.6% 前年対比 97.4%
- ② 経常費用計 128,934千円
* 予算対比 113.4% 前年対比 112.1%
- ③ 当期経常増減額 ▲16,771千円

☆ 事業報告

《公益目的事業》

公益目的事業

- ① 経常費用 95,497千円
- ② 予算対比 158.6%
- ③ 開催回数 122回
- ④ 参加実績 35,375名（内一般26,819名）
- ⑤ 一般参加率 75.8%
- ⑥ 1人当たり経常費用 2,699円

「国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業（18号事業）」

- ① 経常費用 72,069千円
- ② 予算対比 126.3%
- ③ 開催回数 98回
- ④ 参加実績 32,265名（内一般24,118名）

〔税知識の普及を目的とする事業〕

- * 主な事業 [租税教室][税務研修会][新設・決算法人説明会]
- * 開催回数 58回
- * 参加実績 4,153名（内一般2,516名）

〔納税意識の高揚を目的とする事業〕

- * 主な事業 [駅前・地域イベント等による税務広報]
[広報誌・ホームページによる税務広報]
[税に関する絵はがきコンクール]
- * 開催回数 36回
- * 参加実績 27,850名（内一般21,350名）

〔税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業〕

- * 主な事業 [法人会全国大会（鳥取大会）][全国青年の集い（岐阜大会）]
[全国女性フォーラム（山梨大会）]
[税制改正要望に関するアンケート]
- * 開催回数 4回
- * 参加実績 262名（内一般252名）

「地域社会の健全な発展を目的とする事業（19号事業）」

- ① 経常費用 23,428千円
- ② 予算対比 84.0%
- ③ 開催回数 24回
- ④ 参加実績 3,110名（内一般2,701名）

〔地域企業の健全な発展に資する事業〕

- * 主な事業 [経営者向け研修会][実践研修会]
- * 開催回数 8回
- * 参加実績 594名（内一般185名）

〔地域社会への貢献を目的とする事業〕

- * 主な事業 [東京諸島と港区の小学生児童限定『税と社会の仕組みを知る』
特別交流事業][東京諸島小学生児童 白金商店街 職場見学]
[駅前・地域イベント等による環境広報]
[乗馬教室（ふれあいどうぶつえん）]
- * 開催回数 16回
- * 参加実績 2,516名（内一般2,516名）

《その他の事業・法人会計（会議・管理費等）》

① 会員の交流及び福利厚生等に関する事業

* 新年賀詞交歓会	1 回開催
* ビジネス交流会	1 回開催
* 会員維持活動 感謝状贈呈式 及び 相談役・顧問会	1 回開催
* 会員限定 税務研修会等	2 回開催
* 地区新入会員歓迎会	8 回開催
* 「新橋こいち祭」協賛	1 回開催
* 青年部会 卒業式	1 回開催
* 青年部会 新入会員歓迎会	1 回開催
* 青年部会 30 周年記念事業	1 回開催
* 女性部会 部会員限定事業	1 回開催
* 女性部会新入会員歓迎会	1 回開催
* 調査部法人部会 部会員限定 税務研修会	1 回開催
* 調査部法人部会 名刺交換会	1 回開催
* ホームページによる会員紹介等	適宜掲載
* 経営者大型保障制度の普及推進	
* 経営保全プランの普及促進	
* がん保険制度の普及推進	
* 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及推進	

② 収益事業

* 健康診断による手数料収入
* 簡易保険団体保険料払込制度による手数料収入
* 広報誌等による広告収入
* 関係民間団体等による事務手数料収入
* カーシェア事業等による手数料収入
* DVD研修講座等 会員幹旋手数料収入

③ その他本会の目的を達成するために必要な事業（主な会議等）

* 第7回 通常総会	1 回開催
* 理事会	5 回開催
* 監事会	1 回開催
* 業務執行理事会	6 回開催
* 委員長連絡会議	2 回開催
* 地区・部会連絡会議	2 回開催
* 総合委員会	5 回開催
* 広報委員会	3 回開催
* 公益事業委員会	4 回開催
* 共益事業委員会	3 回開催
* 青年部会幹事会	4 回開催
* 女性部会幹事会	2 回開催
* 源泉部会幹事会	2 回開催
* 調査部法人部会幹事会	2 回開催
* 地区役員会	各 8 地区年間 4 回程度開催

【 特記事項 】

- ◆ 芝法人会 スペシャルサポーターとして、アイドルグループ「全力少女R」女優「佐藤 奈織美」を起用し、租税教育活動 及び 税務広報活動を実施した。
2018年10月には、「芝税務署 広報大使」として任用された。
 - ◆ 法人会の地域を越えた「日本全国 法人会同士の 広域連携事業」の実施
 - * 国税局・税務署・全国の連合会・全国の法人会・地域企業・法人会役員 及び 事務局 間で組める（趣旨に賛同する）者同士が、一緒に活動するきっかけを創出し、「法人会全体の知名度」を向上させる。
- ～ 一緒に事業運営した連帯感による 信頼（友好）関係の醸成
それを基にした 未加入法人の相互紹介による 新規入会の増加 ～
- * 「立川法人会 青年部会交流会」（立川グランドホテル） 模擬租税教室を含む 芝法人会 税務広報活動 報告 / 全力少女R
 - * 「東法連 第6ブロック 総会」（青梅スイート・プラム）芝法人会 税務広報活動 報告 / 全力少女R
 - * 「麻布法人会 共催 “税と社会の仕組みを知る特別交流事業”」（麻布法人会・芝法人会 管内）
「キッザニア東京 招待」の募集条件の租税教室を実施 / 全力少女R ※2回開催
 - * 「東京ラーメンショー 2018」（駒沢公園）のステージにて、税金クイズを含む 税務広報活動を実施 / 全力少女R
 - * 「麹町法人会 共催 税務広報イベント in 丸ビル」（丸ビル1階 マルキューブ）にて税務広報活動を実施/全力少女R・佐藤奈織美
 - * 「全法連 全国青年の集い」（岐阜グランドホテル） 模擬租税教室を含む 芝法人会 税務広報活動 報告 / 全力少女R・佐藤奈織美
 - * 「全法連 全国青年の集い」（岐阜駅前） 税務広報活動を実施 / 全力少女R・佐藤奈織美
 - * 「東法連 山手線一周税務広報」（山手線 10 駅） 税務広報活動を実施 10,000 部配布 / 全力少女R・佐藤奈織美
 - * 「東法連 第5ブロック共同事業 都電 de きつずたつくす」 税務広報活動を実施 / 全力少女R
 - * 「南九州法人会青年部会連絡協議会 第20回青年の集い in 人吉」（人吉カルチャーパレス）
芝法人会 税務広報活動 報告、中学生向けの模擬租税教室を実施 / 全力少女R・佐藤奈織美
 - * 「南九州法人会青年部会連絡協議会 第20回青年の集い in 人吉」（熊本駅前）
税務広報活動を実施 / 全力少女R・佐藤奈織美
 - * 「宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会 設立30周年記念式典」（パレスへいあん）
芝法人会 税務広報活動 報告 / 全力少女R
パネルディスカッション参加 / 佐藤奈織美
 - * 「宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会 設立30周年記念式典」（仙台駅前）
税務広報活動を実施 / 全力少女R・佐藤奈織美

貸借対照表
2019. 3. 31

科 目	当年度	前年度	増減
1 流動資産	16,893	17,553	▲ 660
2 固定資産	461,452	483,125	▲ 21,673
①基本財産	206,229	206,229	0
②特定資産	133,677	148,992	▲ 15,315
③その他固定資産	121,546	127,904	▲ 6,358
資 産 合 計	478,345	500,678	▲ 22,333
1 流動負債	10,710	17,538	▲ 6,828
2 固定負債合計	9,729	7,819	1,910
負 債 合 計	20,439	25,357	▲ 4,918
一般正味財産合計	457,906	474,821	▲ 16,915
指定正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	478,345	500,178	▲ 21,833

(単位：千円 / 端数処理あり)

正味財産増減計算書内訳表
2018. 4. 1～2019. 3. 31

	公益目的事業会計		その他の事業会計		法人会計		合計	
	年度予算	実績	年度予算	実績	年度予算	実績	年度予算	実績
受取会費	30,858	30,615	0	0	46,287	45,922	77,145	76,537
受取寄附金	4,700	3,600	0	0	0	0	4,700	3,600
その他収益	24,637	22,389	3,880	5,956	3,313	3,681	31,830	32,026
経常収益計	60,195	56,604	3,880	5,956	49,600	49,603	113,675	112,163
事業費	84,914	95,497	8,703	8,441	0	0	93,617	103,938
管理費・会議費					20,058	24,996	20,058	24,996
経常費用計	84,914	95,497	8,703	8,441	20,058	24,996	113,675	128,934
当期経常増減額	▲ 24,719	▲ 38,893	▲ 4,823	▲ 2,485	29,542	24,607	0	▲ 16,771

(単位：千円 / 端数処理あり)

公益目的事業比率	
年度予算	実績
74.7%	74.1%

☆ 事業報告書 附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。

貸借対照表

2019年 3月31日現在

全会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,494,153	14,901,643	▲ 3,407,490
未収会費	16,000	57,000	▲ 41,000
未収金	1,090,666	20,611	1,070,055
前払金	4,160,101	2,413,914	1,746,187
地区運営費預金等	132,636	159,771	▲ 27,135
立替金	0	0	0
流動資産合計	16,893,556	17,552,939	▲ 659,383
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	149,728,740	149,728,740	0
当座預金	29,000,000	10,300,000	18,700,000
定期預金	0	28,000,000	▲ 28,000,000
普通預金	27,500,000	18,200,000	9,300,000
基本財産合計	206,228,740	206,228,740	0
(2) 特定資産			
特別交流事業準備預金	0	0	0
退職給与引当預金	9,728,791	7,818,958	1,909,833
会館補修引当預金	70,632,720	45,562,720	25,070,000
周年事業費積立預金	6,000,000	6,000,000	0
繰越準備預金	39,430,000	79,500,000	▲ 40,070,000
什器備品購入引当預金	3,773,427	5,499,027	▲ 1,725,600
ホームページ改良引当預金	4,112,000	4,112,000	0
特定資産合計	133,676,938	148,492,705	▲ 14,815,767
(3) その他固定資産			
建物	113,358,129	118,339,249	▲ 4,981,120
什器備品	4,624,270	5,516,034	▲ 891,764
無形固定資産	3,564,000	3,888,000	▲ 324,000
リース資産	0	160,440	▲ 160,440
その他固定資産合計	121,546,399	127,903,723	▲ 6,357,324
固定資産合計	461,452,077	482,625,168	▲ 21,173,091
資産合計	478,345,633	500,178,107	▲ 21,832,474
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,245,013	14,920,119	▲ 6,675,106
前受金	12,000	12,000	0
前受会費	12,000	36,000	▲ 24,000
預り金	730,013	661,513	68,500
仮受金	698,690	524,496	174,194
リース債務	0	160,440	▲ 160,440
未払法人税等	144,000	181,200	▲ 37,200
簡保預り金	868,908	1,042,098	▲ 173,190
流動負債合計	10,710,624	17,537,866	▲ 6,827,242
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,728,791	7,818,958	1,909,833
リース債務	0	0	0
固定負債合計	9,728,791	7,818,958	1,909,833
負債合計	20,439,415	25,356,824	▲ 4,917,409
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	457,906,218	474,821,283	▲ 16,915,065
(うち特定資産への充当額)	206,228,740	206,228,740	0
(うち特定資産への充当額)	123,948,147	141,173,747	▲ 17,225,600
正味財産合計	457,906,218	474,821,283	▲ 16,915,065
負債及び正味財産合計	478,345,633	500,178,107	▲ 21,832,474

正味財産増減計算書

2018年4月1日 から 2019年3月31日 まで

全会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	76,537,250	77,558,500	▲ 1,021,250
正会員受取会費	74,192,250	75,439,500	▲ 1,247,250
特別会員受取会費	2,345,000	2,119,000	226,000
事業収益	2,458,500	6,826,379	▲ 4,367,879
研修事業収益	426,500	4,493,500	▲ 4,067,000
福利厚生事業収益	618,320	975,999	▲ 357,679
広報事業収益	1,413,680	1,356,880	56,800
受取補助金等	24,076,895	24,620,459	▲ 543,564
受取全法連補助金	22,164,800	22,679,500	▲ 514,700
受取東法連補助金	1,912,095	1,940,959	▲ 28,864
受取寄付金	3,600,000	2,659,000	941,000
受取寄付金	3,600,000	2,659,000	941,000
雑収益	5,490,915	3,466,141	2,024,774
受取利息	7,099	7,088	11
雑収益	5,483,816	3,459,053	2,024,763
経常収益計	112,163,560	115,130,479	▲ 2,966,919
(2) 経常費用			
事業費	103,938,543	91,929,144	12,009,399
役員報酬	7,364,443	5,914,602	1,449,841
給料手当	25,139,702	25,247,949	▲ 108,247
退職給付費用	1,587,549	2,630,675	▲ 1,043,126
福利厚生費	5,137,329	4,836,438	300,891
旅費交通費	6,178,292	4,241,742	1,936,550
通信運搬費	5,914,147	6,461,785	▲ 547,638
減価償却費	5,661,581	5,267,754	393,827
消耗什器備品費	2,615,855	2,968,102	▲ 352,247
消耗品費	2,649,773	2,221,966	427,807
修繕費	0	727,964	▲ 727,964
印刷製本費	18,744,787	9,225,652	9,519,135
光熱水料費	713,935	591,051	122,884
保険料	163,482	88,604	74,878
諸謝金	1,883,551	9,515,850	▲ 7,632,299
租税公課	1,653,855	1,539,688	114,167
支払負担金	779,102	751,619	27,483
委託費	11,941,482	3,816,981	8,124,501
施設利用料	4,457,526	4,938,911	▲ 481,385
新聞図書費	5,421	1,612	3,809
広報費	840,348	240,072	600,276
広告宣伝費	84,289	58,592	25,697
支払手数料	333,892	296,523	37,369
雑費	88,202	345,012	▲ 256,810

全会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	24,996,082	23,073,470	1,922,612
役員報酬	1,495,037	1,280,778	214,259
給料手当	5,103,549	5,467,317	▲ 363,768
退職給付費用	322,284	569,658	▲ 247,374
福利厚生費	1,042,917	1,047,307	▲ 4,390
会議費	0	0	0
旅費交通費	735,665	1,794,512	▲ 1,058,847
通信運搬費	1,518,991	1,769,254	▲ 250,263
減価償却費	1,149,343	1,140,707	8,636
消耗什器備品費	531,038	642,729	▲ 111,691
消耗品費	444,418	200,239	244,179
修繕費	0	157,636	▲ 157,636
印刷製本費	2,751,255	229,456	2,521,799
光熱水料費	144,933	127,990	16,943
保険料	33,188	102,746	▲ 69,558
諸謝金	77,760	199,394	▲ 121,634
租税公課	339,345	357,312	▲ 17,967
支払負担金	859,126	483,520	375,606
委託費	3,868,478	2,707,966	1,160,512
施設利用料	2,674,467	2,914,227	▲ 239,760
新聞図書費	1,051	348	703
広報費	20,000	0	20,000
広告宣伝費	54,911	12,688	42,223
支払手数料	165,290	217,645	▲ 52,355
渉外慶弔費	109,052	61,750	47,302
雑費	1,553,984	1,588,291	▲ 34,307
經常費用計	128,934,625	115,002,614	13,932,011
評価損益等調整前当期經常増減額	▲ 16,771,065	127,865	▲ 16,898,930
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	▲ 16,771,065	127,865	▲ 16,898,930
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	0	1,094,619	▲ 1,094,619
經常外費用計	0	1,094,619	▲ 1,094,619
当期經常外増減額	0	▲ 1,094,619	1,094,619
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 16,771,065	▲ 966,754	▲ 15,804,311
法人税、住民税及び事業税	144,000	181,200	▲ 37,200
当期一般正味財産増減額	▲ 16,915,065	▲ 1,147,954	▲ 15,767,111
一般正味財産期首残高	474,821,283	475,969,237	▲ 1,147,954
一般正味財産期末残高	457,906,218	474,821,283	▲ 16,915,065
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			0
受取寄付金	0	▲ 216,000	216,000
当期指定正味財産増減額	0	▲ 216,000	216,000
指定正味財産期首残高	0	216,000	▲ 216,000
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	457,906,218	474,821,283	▲ 16,915,065

財産目録

2019年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金	25,362
		当座預金	運転資金	11,468,791
		みずほ銀行芝支店		10,112,466
		三菱UFJ銀行田町支店		5,042,809
		りそな銀行新橋支店		64,184
		三井住友銀行日比谷支店		87,691
		ゆうちょ銀行振替口座		1,826,394
		みずほ銀行芝支店(旧三田支店)		480,615
		普通預金	運転資金	2,610,773
		みずほ銀行新橋支店		1,356,325
		三井住友信託銀行本店		18,249
		さわやか信用金庫本店		304,520
		芝信用金庫本店		642,630
		大東京信用組合本店		11,849
		城南信用金庫新橋支店		177,861
				201,216
	未収会費		会費収入	16,000
	未収金	事業に係る未収金	手数料収入	1,090,666
	前払金	事務局	事業 旅費・交通費等	4,160,101
	地区運営費預金等	地区預金	地区運転資金	132,636
流動資産合計				16,893,556

(単位:円)				
(固定資産) 基本財産	土地 預金	港区芝5-9-5 211.52㎡ 当座預金 みずほ銀行芝支店 りそな銀行新橋支店 三井住友銀行日比谷支店 ゆうちょ銀行振替口座 みずほ銀行芝支店 (旧三田支店) 普通預金 みずほ銀行新橋支店 三井住友信託銀行本店 さわやか信用金庫本店 芝信用金庫本店 大東京信用組合本店 城南信用金庫新橋支店	供用財産 運用益を管理費の財源として使用 運用益を管理費の財源として使用	206,228,740 149,728,740 29,000,000 4,500,000 800,000 9,500,000 10,000,000 4,200,000 27,500,000 12,500,000 500,000 6,000,000 6,400,000 1,500,000 600,000
	特定資産			
	退職給与引当預金	当座預金 みずほ銀行芝支店 みずほ銀行芝支店 (旧三田支店) 三井住友銀行日比谷支店	職員の退職金の支給に備えるため	133,676,938 9,728,791 7,709,833 1,000,000 1,018,958
	会館補修引当預金	当座預金 みずほ銀行芝支店 定期預金 みずほ銀行芝支店 三菱UFJ銀行田町支店 三井住友銀行日比谷支店 三井住友信託銀行本店 さわやか信用金庫本店 芝信用金庫本店 大東京信用組合本店	資産取得資金 (供用財産)	70,632,720 632,720 632,720 70,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000
	周年事業費積立預金	当座預金 みずほ銀行芝支店 三菱UFJ銀行田町支店 りそな銀行新橋支店 三井住友銀行日比谷支店	特定費用準備資金 (供用財産)	6,000,000 1,000,000 600,000 2,200,000 2,200,000
	繰越準備預金	当座預金 みずほ銀行芝支店 みずほ銀行芝支店 (旧三田支店) りそな銀行新橋支店 三井住友銀行日比谷支店 普通預金 芝信用金庫本店 大東京信用組合本店	将来の支出に備えるため	39,430,000 34,430,000 28,430,000 3,000,000 789,450 2,210,550 5,000,000 1,000,000 4,000,000
	什器備品購入引当預金	当座預金 三井住友銀行日比谷支店	資産取得資金 (供用財産)	3,773,427 3,773,427
	ホームページ改良引当預金	当座預金 みずほ銀行芝支店 三井住友銀行日比谷支店	資産取得資金 (供用財産)	4,112,000 2,912,000 1,200,000
その他固定資産	建物 什器備品 無形固定資産	港区芝5-9-5 484.85㎡ 港区芝5-9-5 パソコン他 港区芝5-9-5 HP関連	供用財産 供用財産 供用財産	121,546,399 113,358,129 4,624,270 3,564,000
固定資産合計				461,452,077
資産合計				478,345,633
(流動負債)	未払金 前受金 前受会費 預り金 仮受金 未払法人税等 簡保預り金	事業に係る未払金 事業に係る前受金 会員に対するもの 職員等 関係民間六団体 芝税務署 簡易保険預り金	会場費、通信費、印刷製本費等 31年度雑収益 31年度正会員会費 社保預り金、源泉税等 関係民間団体余剰金等 30年度法人税等 30年度保険料預り	8,245,013 12,000 12,000 730,013 698,690 144,000 868,908
流動負債合計				10,710,624
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支給に備えるため	9,728,791
固定負債合計				9,728,791
負債合計				20,439,415
正味財産				457,906,218

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 建物および什器備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

② 無形固定資産

定額法によっている。

③ リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

また、リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給与引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	149,728,740	0	0	149,728,740
当座預金	10,300,000	18,700,000	0	29,000,000
定期預金	28,000,000	0	28,000,000	0
普通預金	18,200,000	9,300,000	0	27,500,000
小 計	206,228,740	28,000,000	28,000,000	206,228,740
特定資産				
退職給与引当預金	7,818,958	1,909,833	0	9,728,791
会館補修引当預金	45,562,720	25,070,000	0	70,632,720
周年事業費積立預金	6,000,000	0	0	6,000,000
繰越準備預金	79,500,000	0	40,070,000	39,430,000
什器備品購入引当預金	5,499,027	0	1,725,600	3,773,427
ホームページ改良引当預金	4,112,000	0	0	4,112,000
小 計	148,492,705	26,979,833	41,795,600	133,676,938
合 計	354,721,445	54,979,833	69,795,600	339,905,678

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	149,728,740	0	(149,728,740)	0
当座預金	29,000,000	0	(29,000,000)	0
普通預金	27,500,000	0	(27,500,000)	0
小 計	206,228,740	0	(206,228,740)	0
特定資産				
退職給与引当預金	9,728,791	0	0	(9,728,791)
会館補修引当預金	70,632,720	0	(70,632,720)	0
周年事業費積立預金	6,000,000	0	(6,000,000)	0
繰越準備預金	39,430,000	0	(39,430,000)	0
什器備品購入引当預金	3,773,427	0	(3,773,427)	0
ホームページ改良引当預金	4,112,000	0	(4,112,000)	0
小 計	133,676,938	0	(123,948,147)	(9,728,791)
合 計	339,905,678	0	(330,176,887)	(9,728,791)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	256,713,423	143,355,294	113,358,129
什器備品	10,703,839	6,079,569	4,624,270
無形固定資産	3,888,000	324,000	3,564,000
リース資産	2,406,600	2,406,600	0
合 計	273,711,862	152,165,463	121,546,399

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)						貸借対照表上の記載区分
補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	
助成金 全法連助成金等	(公財)全国法人会総連合	0	22,164,800	22,164,800	0	一般正味財産
助成金 東法連助成金等	(一社)東京法人会連合会	0	1,912,095	1,912,095	0	一般正味財産
合 計		0	24,076,895	24,076,895	0	

6. リース取引関係

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

・ リース資産の内容

その他固定資産： 本部におけるパソコン、サーバー及びコピー機である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)					
科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	7,818,958	1,909,833	0	0	9,728,791

監 査 報 告 書

公益社団法人 芝法人会
会長 竹ノ上 藏造 殿

2019年4月19日

公益社団法人 芝法人会

監事 對馬 守 ㊟

監事 篠 啓友 ㊟

私たち監事は、2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第2号議案 理事・監事候補者の選任<案>承認の件「候補者名簿」

＊「定款」第18条(役員の設置)

この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 20名以上40名以内 (2) 監事 3名以内

敬称略・五十音順

【 理事候補者 】

- 1 相原 陽一
- 2 新井 明子
- 3 今井 明德
- 4 今村 浩
- 5 内田 謙
- 6 江口 敬二
- 7 岡田 ともみ
- 8 奥山 清満
- 9 金井 由光
- 10 川島 勇
- 11 木村 暖子
- 12 近藤 丈雄
- 13 齋藤 明人
- 14 齋藤 篤
- 15 齋藤 修
- 16 清水 豊典
- 17 佐久間 克文
- 18 佐々木 彰久
- 19 杉原 拓
- 20 鈴木 隆志
- 21 鈴木 博久
- 22 外山 一宏
- 23 高木 千枝
- 24 高田 彰子
- 25 高橋 清一
- 26 竹ノ上 藏造
- 27 内藤 政之
- 28 萩原 健司
- 29 馬場 恵一郎
- 30 藤原 英樹
- 31 本田 有志
- 32 森下 悠二郎
- 33 柳田 一行
- 34 山本 庸一
- 35 吉見 猛

【 監事候補者(会長推薦) 】

- 1 石井 敬一郎
- 2 望月 芳雄
- 3 柳沢 祥二

＊「役員候補者推薦規程」第5条

会長は、監事候補者3名を推薦することができる。

2019年度 事業計画及び収支予算

☆ 2019年度 活動理念

【大原則】

- 1 全・東法連の方針に沿う。
- 2 「当会の基本的指針」ならびに「理想とする“法人会像”」及び「“法人会”の行動規範」に基づく。
- 3 繰越準備預金額を減少させない「公益目的事業比率」とする。
- 4 「収益の向上」に資する新規事業・活動を実施する。
- 5 2018年度から3ヶ年計画にて、会員数及び収益の増加につながる新規事業を行う。（事業の充実と見直しの徹底）

【重要事項（目的・狙い）】

- 1 仲間を増やすこと
⇒ 会員数を増やす ⇒ 会費収入が増える
- 2 応援してくれる方を増やすこと
⇒ 寄附数を増やす ⇒ 寄附金収入が増える
- 3 理解してくれている方を増やすこと
⇒ 提供（物品等）・ボランティア等を増やす ⇒ 事業が充実する

【事業活動】

- 1 公益事業 税務行政支援
⇒ 国税専門官等による税務研修事業
⇒ 国税OB税理士等による税務研修事業
⇒ 税務広報事業
⇒ 租税教育事業
⇒ 適正申告・納税への協力事業
- 2 公益事業 地域社会への貢献
⇒ 島嶼地区における特別交流事業
⇒ 環境保全に関する制度等の利用促進事業
⇒ 健康経営施策の促進事業
- 3 共益事業 会員相互の交流事業（本年度 重点事業）
- 4 収益事業 新規収益事業
- 5 広域連携事業（全・東法連 及び 他法人会との連携事業）
- 6 会員維持活動の拡充

☆ 会費収入予算額 3, 255 社(名) 77, 140 千円

☆ 事業計画 (支出予算額 117, 500 千円)

「国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業 (18 号事業)」

予算額 60, 696 千円

- ① 税知識の普及を目的とする事業
- ② 納税意識の高揚を目的とする事業
- ③ 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
- * 開催回数 80 回

「地域社会の健全な発展を目的とする事業 (19 号事業)」

予算額 24, 302 千円

- ① 地域企業の健全な発展に資する事業
- ② 地域社会への貢献を目的とする事業
- * 開催回数 10 回

「その他の事業・法人会計 (会議・管理費等)」

予算額 32, 502 千円

- ① 会員の交流及び福利厚生等に関する事業
- * 開催回数 (会員限定事業等) 28 回
- ② その他本会の目的を達成するために必要な事業
- * 事業開催回数 (会議等) 48 回
- * 「諸会議」の開催
- * 「組織・財務基盤」の整備充実
- * 「新規収益事業」の実施及び強化・充実
- * 「情報公開」の整備充実
- * 「広報活動」の整備充実
- * 「芝税務署をはじめ関係民間団体他」との連絡・協調
- * 「事務局機能」の充実

2019年度 正味財産増減予算書内訳表
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位: 千円 / 端数処理あり)

	公益目的事業会計	その他の事業会計	法人会計	合計
受取会費	30,856	0	46,284	77,140
受取寄附金	3,600	0	0	3,600
その他収益	22,697	4,290	3,273	30,260
経常収益計	57,153	4,290	49,557	111,000
事業費	84,998	10,576	0	95,574
管理費・会議費			21,926	21,926
経常費用計	84,998	10,576	21,926	117,500
当期経常増減額	▲ 27,845	▲ 6,286	27,631	▲ 6,500

公益目的事業比率

72.3%

正味財産増減予算書内訳表
2019年4月1日から2020年3月31日まで

科 目		公益目的事業会計					収益事業等会計			法人会計	合計
		公1	公2	公3	共通	小計	取1	他1	小計		
Ⅰ 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益											
基本財産受取利息											
受取会費											
正会員受取会費											
特別会員受取会費											
事業収益											
30,000											
30,000											
研修事業収益											
福利厚生事業収益											
広報事業収益											
会員親睦事業収益											
受取補助金等											
受取全法連助成金等											
受取専法連助成金等											
受取寄附金											
1,500,000											
1,500,000											
受取者附金											
雑収益											
受取利息											
雑収益											
経常収益計											
1,530,000											
0											
1,500,000											
54,123,000											
57,153,000											
3,390,000											
900,000											
4,290,000											
111,000,000											
(2) 経常費用											
事業費											
60,385,115											
10,868,570											
13,122,183											
622,000											
84,997,868											
2,461,345											
8,114,540											
10,575,885											
21,926,247											
95,573,753											
21,926,247											
経常費用計											
60,385,115											
10,868,570											
13,122,183											
622,000											
84,997,868											
2,461,345											
8,114,540											
10,575,885											
21,926,247											
117,500,000											
評価損益等調整前当期経常増減額											
▲ 58,855,115											
▲ 10,868,570											
▲ 11,622,183											
53,501,000											
27,844,868											
928,655											
▲ 7,214,540											
▲ 6,285,885											
27,630,753											
基本財産評価損益等											
特定資産評価損益等											
投資有価証券評価損益等											
評価損益等計											
▲ 58,855,115											
▲ 10,868,570											
▲ 11,622,183											
53,501,000											
27,844,868											
928,655											
▲ 7,214,540											
▲ 6,285,885											
27,630,753											
▲ 6,500,000											
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
中科目別記載											
経常外収益計											
0											
(2) 経常外費用											
中科目別記載											
経常外費用計											
0											
当期経常外増減額											
他会計振替額											
法人税・住民税及び事業税											
当期一般正味財産増減額											
▲ 58,855,115											
▲ 10,868,570											
▲ 11,622,183											
53,682,990											
27,662,878											
446,665											
▲ 7,214,540											
▲ 6,767,875											
27,630,753											
▲ 6,800,000											
Ⅱ 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額											
当期指定正味財産増減額											
指定正味財産期首残高											
指定正味財産期末残高											
▲ 58,855,115											
▲ 10,868,570											
▲ 11,622,183											
53,682,990											
27,662,878											
446,665											
▲ 7,214,540											
▲ 6,767,875											
27,630,753											
▲ 6,800,000											
27,630,753											
▲ 6,800,000											

公益目的事業比率
72.3%

《「公1」「公2」「公3」18号：国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業》
◆税知識の普及を目的とする事業 ◆納税意識の高揚を目的とする事業 ◆税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

《「公2」「公3」19号：地域社会の健全な発展を目的とする事業》
◆地域企業の健全な発展に資する事業 ◆地域社会への貢献を目的とする事業

《「取1」「他1」「法人会計」》
◆会員の交流及び福利厚生等に関する事業 ◆その他本会の目的を達成するために必要な事業